

TOPICS

## 3月22日 (株)ダイナム

# 企業版ふるさと納税を寄付

娯楽業の㈱ダイナムが本市へ企業版ふるさと納税を寄付 しました。地方創生プロジェクトへ寄付を行った場合に税控 除が行われる仕組みで、寄付金は「市内3高校魅力化推進事 業」に有効に活用します。



菊池支店の今泉善幸ストアマネージャー(左から3番目)は「寄付によ り市の発展に貢献したい」と話しました

## 3月30日 RKK女子駅伝

# 市内小学校の5人が出場

県民運動公園で開催された [RKK 女子駅伝] (小学生の部) で、市内の小学生が所属するNJACキングス(熊本市)が見 事優勝に輝きました。駅伝に出場した5人の選手が報告のた め市役所を訪問。駅伝大会での熱戦を報告しました。



邁蘭皇閥さん(隈府小6年)、由代堅信さん(隈府小6年)、岩橇崖太 *顫さん(旭志小6年)、茜優翔さん(泗水東6年)、牧野洋宀さん(菊池* 北小6年)が出場しました



## 校長先生へ感謝を込めて

市内の小中学校を3月に退職した校長に感謝状が贈られ、 市役所で贈呈式が行われました。永年にわたる教育の充実、 振興への尽力と、本市の児童生徒の学力、教育環境の向上 に多大な貢献をしたことへの感謝を表すものです。



⑤ 2番目から野村宗生さん(七城中)、田嶌浩紀さん(菊池南中)、岩 下和子さん(菊之池小)、秋吉美津子さん(隈府小)

## 3月20日 持続可能な社会に向けて

# SDGs推進に関する連携協定を締結

㈱肥後銀行と(公財)地方経済総合研究所がSDGsの推 進を図るため、本市と連携協定の締結を行いました。今後、 推進に向けて、各々が有する知見やノウハウなどを活用した 事業を協働で取り組んでいきます。



定から㈱肥後銀行の池田誠常務執行役員、江頭実市長、(公財)地方 経済総合研究所の中本秀二常務理事

## 3月27日 日仏農業教育連携プロジェクト

## フランスの農業を菊池農高生が学ぶ

菊池農業高校生が「日仏農業教育連携フランス訪問プロ ジェクト」の報告会を市役所で行いました。同プロジェクト は農水省が行っているもので、国内4校の農業高校が参加。 生徒たちは現地の農業について学んだことを発表しました。



3年生の小俣慶恭さん、2年生の子由渓入さん・長道戸傷さんは、2 月にフランスを訪問。現地の農業高校の生徒とも交流を深めました

## 3月30日 長年の功績を称えて

## 故・工藤道昭さんに「従六位」を授与

故・工藤道昭さん(湯舟)に叙位「従六位」が授与され、伝 達式が行われました。工藤さんは昭和60年に旧旭志村議 会議員に初当選し、20年にわたり村議会議員・市議会議員 として在職。行政の発展に寄与されました。



市役所で行われた伝達式には、遺族代表として長女の小光韶字さん が出席しました

## 3月15日 令和4年度教育論文等表彰式

# 深い学びを育む教育の充実に向けて

昨年度、市教育委員会では市内小中学校を対象に、個人 教育論文と学校実践事例を募集。個人教育論文に23点、 学校実践事例集に15点が寄せられました。表彰式では各 賞に選出された12人の教諭に表彰状が贈られました。



個人論文の部は泗水小学校の小夏雅義教諭、越猪絵瑠教諭、学校実 践事例の部は花房小学校の田尻淳子教諭が教育長賞を受賞しました

## 3月18日 第33回泗水町少年剣道大会 小中学生25人の剣士が汗を流す

泗水武道館で泗水町少年剣道大会が行われました。当日 は泗水町内の小・中学校の選手が参加。25人の剣士たちは 日頃の稽古の成果を十分に発揮し、ハツラツとした試合を 展開しました。



泗水道場では毎週例水州金の午後6時30分から泗水武道館で稽古 をしています。新しいメンバーも募集中です

## 3月20日 KDSグループ

## 子どもたちを交通事故から守るために

KDSグループが市内の新入生に「KDSゆるや傘キッズ バージョン」約400本を贈呈しました。雨天時の事故から子 どもたちを守ることを目的に実施し、今回で10回目。傘は 市のほか、県内市町村に約9,500本贈られます。



永田佳子代表取締役倒は「雨の日の交通事故発生件数は晴天時の5 倍。思いやり運転・ゆっくり運転を心掛けてほしい」と話しました

# 3月1日 JA熊本経済連

# 茂出木浩司シェフが「和王」をPR

くまもと黒毛和牛 「和王」のPR大使で料理人の茂出木浩 司シェフが市役所を訪れました。JA熊本経済連では、昨年 から「くまもと黒毛和牛」の首都圏での販売を開始。県内を はじめ首都圏へのPRに取り組んでいきます。



市は県内で「和王」の出荷量が最も多く、昨年度は「和王」を使った 宿泊キャンペーンも実施しました

## 3月17日 きくち未来創造塾

## 地域課題の解決に向けて

地域課題の解決や地域資源の活用に向け、既存のビジネ スを活用しながら考える「きくち未来創造塾」の修了式が中 央公民館で行われました。市内で製造業や飲食店などを営 む8人が参加し、自身のビジネスプランを発表しました。



14回にわたる講義やヒアリングなどを経て修了式を迎えた1期生の 皆さん。今年度も2期目の開塾を予定しています

## 菊池松囃子能場で華麗な踊りを披露

舞踊団「花童&はつ喜」による公演が菊池松囃子能場で行 われました。同団は昨年度、9回にわたり市内で定期公演を 開催。演者による鼓、太鼓の演奏や熊本を題材とした踊りな どが披露され、観客からは大きな拍手が送られていました。



当日は菊池女子高校郷土芸能部も踊りを披露。好天に恵まれ、60 人以上が観覧に訪れました

23 | 広報きくち | 2023 June | *分* 🍞 | 広報きくち | 2023 June | **22** 

さらなる業務効率化に向けて

菊池、合志、大津、菊陽の2市2町でつくる菊池広域連合と

ごみ処理業務を担っていた菊池環境保全組合が統合。統合

記念式典が行われ、4市町の首長や職員などが出席しました。

連合 菊池環境保全組合統合記念式

統合後、年間1,840万円の経費削減を見込んでいます。

4月4日 菊池広域連合



TOPICS

## 4月23日 西部電気工業㈱

# 西部の森きくちで第14回植樹祭を開催

「四季の里旭志」付近の市有林内で、「西部の森きくち」植 樹祭が行われました。当日は九州管内の西部電気工業㈱グ ループ(熊本敏彦代表取締役)の社員約250人が参加。ヤマ ザクラやヤマモミジなど、約600本を植樹しました。



年に2回、同グループ企業の社員や家族が植樹や下刈りなどの活動 を行っています

# 4月26日 事業承継連携支援に関する協定

# 事業承継支援に向けて

市と市商工会、市内金融機関などが、中小企業や小規模 事業者の事業承継支援に向けた連携協定を結びました。自 治体が加わった協定の締結は県内初で、関係機関の強みを 生かした支援を展開していく予定です。



市、市商工会、㈱肥後銀行菊池支店、㈱熊本銀行菊池支店、熊本第 一信用金庫菊池支店、㈱日本政策金融公庫熊本支店、県商工会連 合会が連携協定を締結しました



## 5月9日 長年の功績を称えて

## 故・福村三男さんに「正五位」を授与

3月に亡くなられた福村三男さん(切明)に「正五位」が授 与されました。 市議会議員や県議会議員を歴任後、平成13 年に菊池市長として初当選以来、約12年間在職。市町村合 併後の初代市長として、市政の発展に尽力されました。



市役所で行われた伝達式では、妻・詔子さん固が遺族代表として出 席しました

# 児童たちの笑顔あふれる場に

## 4月18日 放課後児童クラブ

菊之池小学校の敷地内に「菊之池小学校区第2児童育成 クラブ」が完成しました。当日は落成式が行われ、関係者約

20人が出席。同施設は、菊之池小学校区の児童数増加に伴 い、新築しました。



指定管理者のNPO法人チャイルドサポートきくちの北村聡一郎代 表理事は「児童が元気になれる場所をつくりたいです」と話しました

# 4月24日 医療法人滄溟会

# 企業版ふるさと納税を寄付

介護福祉サービスを提供する医療法人滄溟会(熊本市)が 市に企業版ふるさと納税を寄付しました。地方創生プロジェ クトへ寄付を行った場合に税控除が行われる仕組みで、寄 付金は交通コミュニティ対策事業へ活用します。



市から感謝状を受け取る中原統嗣理事長宙。中原理事長は「市政の ために役立ててほしいです」と話しました

# 5月8日 厚生労働大臣特別表彰

## 市内から3人が受賞

令和4年度民生委員・児童委員に対する厚生労働大臣特 別表彰を3人が受賞し、市役所で伝達式を行いました。今回 の受賞は、長年の地域の見守り役として地域福祉の推進に 尽力した功績に対するものです。



(魯から) 洋上悦子さん(高野瀬)、笛节陽一さん(野間口)、笛代真歯 美さん(林原)に江頭市長から表彰状が渡されました



# 4月5日 市社会福祉協議会

## 笑顔つどう広場がリニューアル

乳幼児と親が一緒に遊びながら、他の親子と交流できる 「つどいの広場・ひだまり」が菊池市福祉会館へ移転し、リ ニューアルオープン。利用開始日は、多くの親子が訪れ、子 どもたちの元気な声が室内に響きました。



市社会福祉協議会の藤本山貴子主任は「親子が楽しめる場所になれ ばうれしいです」と話しました

熊本地震の土砂崩れで犠牲となった阿蘇市の大学生・

大和晃さんの父・卓也さんと母・忍さんが、菊池南中学校で

講演。多くの人に支えられた捜索活動を振り返り、「大切な

同校の多目的教室の他、各教室をオンライン中継でつなぎ、全校生

菊池平野が一望できるスポットが完成

国道387号沿いの花房坂最上部に「花房さくら坂公園」 が完成。開園式が行われ、関係者約40人が出席しました。

江頭市長は「多くの皆さんに菊池に来ていただき、ファンに

4月17日 花房さくら坂公園

徒約470人が2人の話に耳を傾けました

なってほしい」とあいさつしました。

人との時間を大切にしてほしい」と生徒たちに語りました。

大切な人との時間、大切に

4月13日 菊池南中学校



## 4月6日 菊池渓谷山開き

# 春の観光シーズン到来

菊池渓谷のビジターセンターで山開きが行われ、菊池渓 谷を美しくする会(江頭実会長)の会員約30人がにぎわい と安全を祈願。雨のため室内で実施された式典では、園児 や関係機関によるテープカットが行われました。

組合長の荒木義行合志市長(向から2番目)は「住民の皆さんがこれ

まで以上に安心して生活できるよう全力を尽くします」と話しました



今年から入山時の維持管理協力金(高校生以上)と駐車場料金を 100円値上げし、各300円に。老朽化した施設整備に充てます

## 4月14日 イノウエ寝具店(立町)

## 市に災害用として寝具を寄贈

今年3月に閉店したイノウエ寝具店(洋上落代表)が、商 品だった布団一式(7点セット×5組)を市へ寄贈。同店は昭 和45年に創業し、50年以上にわたり営業を続けてこられま した。寄贈された布団は、災害発生時に活用する予定です。



井上代表固は「被災者支援のため活用してほしいです」と話しました

## 公園は菊池平野を一望でき、菊池の新しい観光スポットとして期待 されます

